プレスリリース

「オンラインを活用した企業の採用活動の状況について」

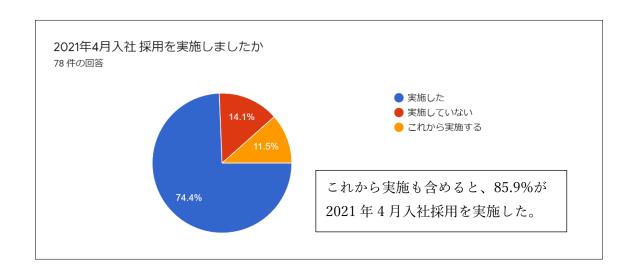
○ねらい

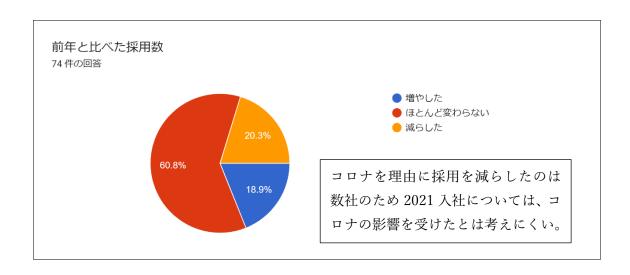
新型コロナウイルスの影響を受け、企業の採用活動が昨年までと様変わりしていることを 各企業の人事部門から聞いています。その中で、実際に本年の採用(2021 卒)がどのよう に変化したのかをオンライン調査として実施しました。

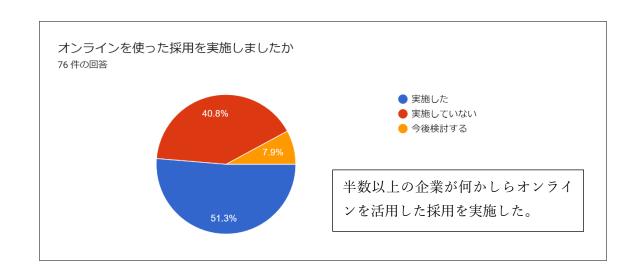
- ○内容:オンラインを活用した採用に関する企業調査
- ○方法:Web によるオンラインアンケート
- ○対象:九州生産性本部 会員企業 524 社のうち、メールアドレス保持の 387 社が対象
- ○回答:78社
- ○期間:9月8日(火)~10日(木)3日間
- ○アンケート質問項目
- Q.2021 年 4 月入社 採用を実施しましたか
- Q. 前年と比べた採用数について
- Q. オンラインを使った採用を実施しましたか
- Q.オンライン採用で実施したこと
- O.オンライン面接のメリット
- Q.オンライン面接のデメリット
- Q.学生との接点を増やすために実施したこと
- Q.採用コストは、前年と比べてどうなったか
- ○お問い合わせ先

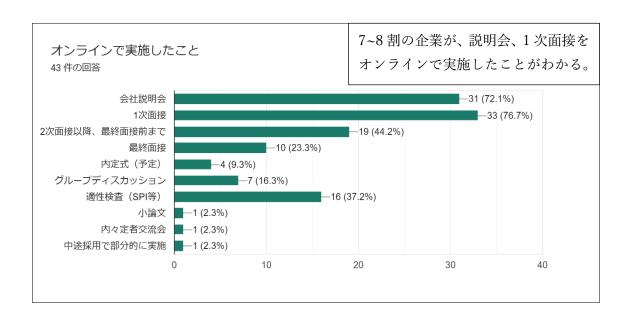
公益財団法人九州生産性本部

総務広報部 三小田 (さんこだ)・中尾 (なかお)









Q.「オンライン面接のメリット」※上位8項目

- ・交通費の削減
- ・遠方の学生でも容易に受験できる
- ・当日の面接辞退数が少ない(←こちらの回答は想定外でした)
- ・場所に拘束されない
- ・採用活動の効率化(時間、費用等)
- ・スケジュール調整が容易
- ・接触リスクの回避
- 特に感じない

交通費や会場費の諸経費が削減すること、大学 の遠近に関係なく試験を受けられる、とのコメ ントが特に多く記載されていた。

Q.「オンライン面接のデメリット」※上位9項目

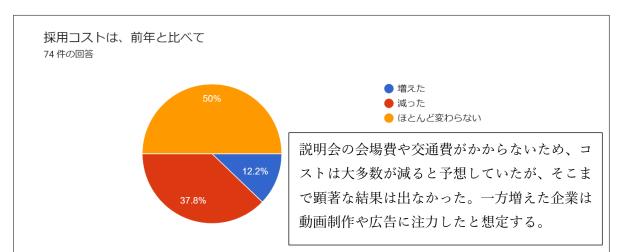
- ・直接会わないと分からない部分がある
- ・学生の志望度合いや、会社の空気感が伝わりづらい
- ・実際に会った時とのギャップが大きい
- ・通常行う工場内の見学ができない(オンライン不可)
- ・周囲とのコミュニケーションの取り方など見ることができない
- ・通信状況の良し悪しで、面談が左右されてしまう。
- ・選考辞退の増加
- ・内定取り消し等、ボタン一つで簡単
- ・全体的な雰囲気がつかみづらく、一面的でしか見えない

一方で学生へのギャップを感じるコメントが多数。通信 環境の良悪によっても、人により差が生まれてしまい、 受験者の印象が左右されるというコメントが目立った。

Q.「学生との接点を増やすために何かしましたか?」

※複数回答あり

- ·会社 PR 動画 11 社 (29%)
- ・オンライン会社説明会 7社(18%)
- ・リアルの会社説明会 5社 (13%)
- ·SNS、ブログ等発信の強化 4社 (10%)
- ・オンライン座談会 4社(10%)
- ・オンラインインターンシップ(4社10%)
- ・オンライン合同企業説明会への出展 2社(5%)
- ・工場内の動画を制作⇒発信
- ・就職情報サイトにて会社説明会案内の掲示
- ・会社説明動画を web ヘアップ
- ・就活サイトを利用



採用コストが前年と比べて変わってない企業が半数 (50%) あることがわかった。その中でオンライン採用を実施した企業は、過半数を超えている (51.3%) ものの単純にオンライン採用が増えたからといって、一概に採用コストが下がるということは言えないようだ。一方で、採用コストが増えた企業も 12.2%存在することもわかった。

公益財団法人九州生産性本部 総務広報部 三小田、中尾 TEL: 092-771-6481

敢えての「リアル」というコメントも意

外と目立った。その他 SNS 活用による動

画制作に力を入れている印象も受けた。